

更新日 : 2021.08.10 ファームウェア2.22

Trimble GFX-750 PIQ設定

「操舵と誘導」

PIQ設定画面



をタップする

ライトバー LED間隔

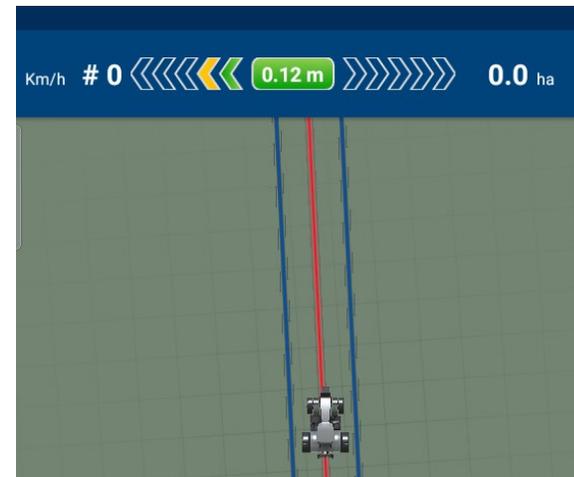


LED間隔

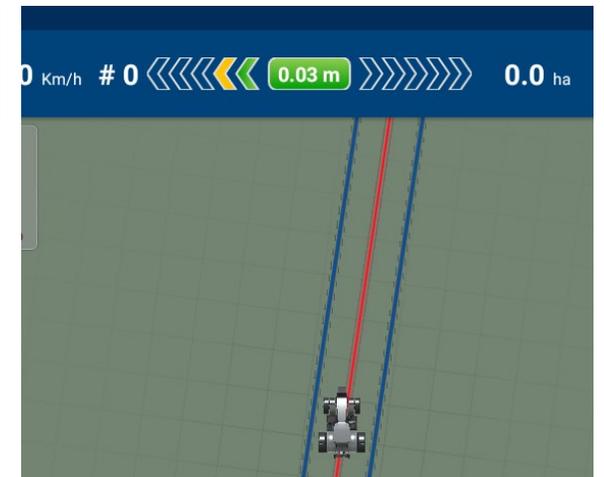
5.1

キャンセル OK

- ・ ライトバー1本あたりの距離を変更できる
※初期値は5.1cm



設定5.1cmの場合



設定1.5cmの場合

ライトバー Display Mode



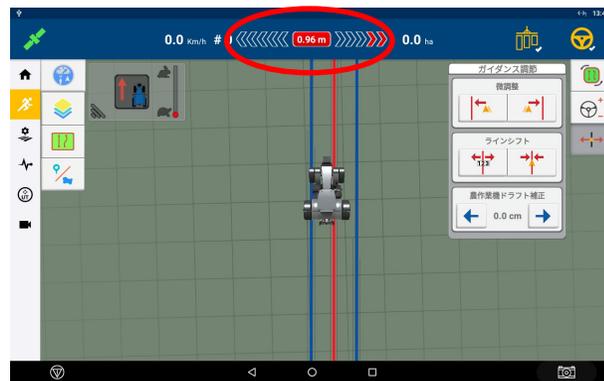
Display Mode

- 補正情報を表示(追跡)
- エラーを表示(引き)

キャンセル

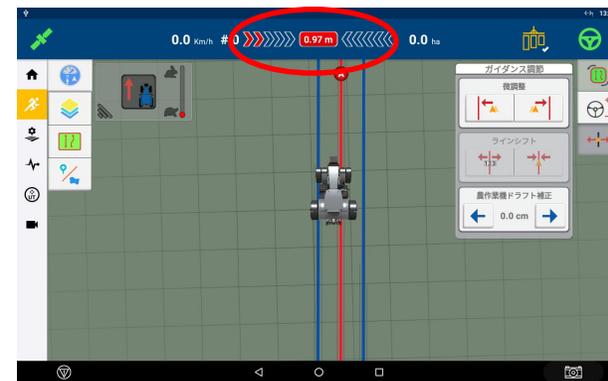
- ・ 実行画面上部のバーの表示を切り替えられる
- ・ 下記図はAB線より少し左に車両がある場合の表示の比較

※初期設定は「補正情報を表示（追跡）」



0.0 Km/h # 0 <<<<<<< 0.96 m >>>>>>> 0.0 ha

補正情報を表示（追跡）



0.0 Km/h # 0 >>>>>>> 0.97 m <<<<<<< 0.0 ha

エラーを表示（引き）

調整

農作業機ドラフトインクリメント



- ・ 実行画面で「農作業機ドラフト補正」をタップした時の移動幅を変更できる
- ※初期値は2.5cm（設定値に制限なし）

ガイダンス 条端距離



警告文「条の終わりが近づいています」が表示されるまでの距離（A・B点まで）を変更できる

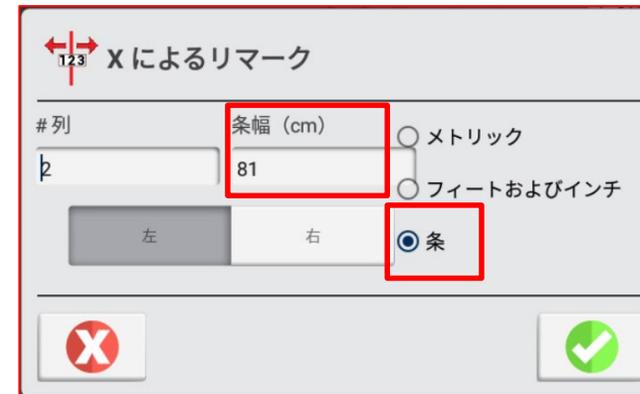
※初期値は5000.0cm

設定範囲は900cm～10000cm

ガイダンス システム条間隔



- ・ラインシフトで「条」を選択した場合の条幅を変更できる



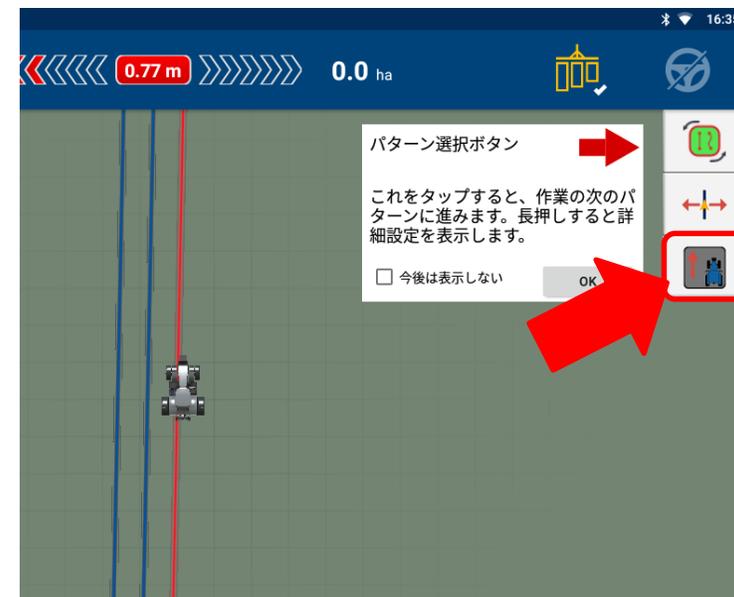
※初期値は81.0cm
設定範囲は1cm～999900cm

ガイダンス 車両方向検出



- ・ ONの場合
マニュアルガイダンスで使用している場合に
実行画面で車両の方向を180度切り替えられる
ようになる

※初期設定はON



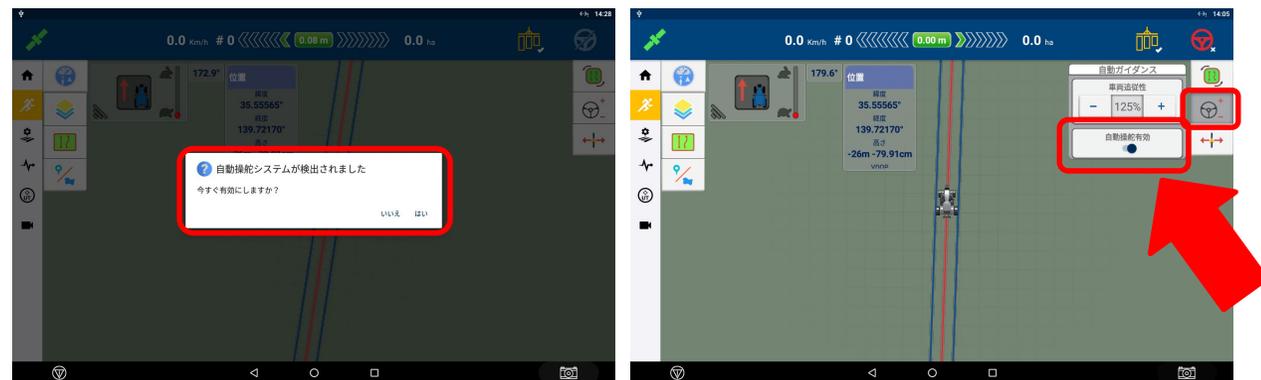
- ・ OFFの場合
切替スイッチは表示されない
※Autopilotの場合はONでもOFFでも反映されない

Auto Guidance

自動操舵ロックアウト



- ・ ONの場合実行画面を自動すると「自動操舵システムが検出されました」が表示される
→ 「はい」を選択で自動操舵の使用が可能になる
- ・ 右のハンドルマークから、自動操舵有効/無効を切り替えられる
※初期設定はON



- ・ OFFの場合「自動操舵システムが検出されました」が表示されない。
- ・ ハンドルマークからの切り替えはできない
(自動操舵は有効な状態のまま)

Auto Guidance

追従性の増加単位



- ・ 実行画面で「車両追従性」をタップした時の変更幅を変更できる
- ※初期値は5%（設定範囲は1～5の正数）

Auto Guidance

追従性の増加単位



- 実行画面で変更した「車両追従性」は設定画面と連動して反映されるので、同じ数値になる